

防災情報の入手方法

市では、様々な手段を用いて防災に関する情報を伝達します。日頃からどのような情報伝達手段があるのか確認しましょう！

防災行政用無線
(防災いせはら)

防災情報を迅速・的確に伝達するための放送設備です。
Jアラートと連動しています。
子局の位置は、洪水・土砂災害ハザードマップに表示しています。
(R7.4.1現在、子局113基)

市公式LINE

市政情報やイベント情報などをお知らせしています。災害時は、避難所開設情報などの緊急情報も配信します。

LINE
ID: isehara_city

市公式メール
(事前登録制)

気象情報や避難情報をメールで配信します。次のQRコード、URLで登録できます。
<URL>
<https://sa.smart-igov.jp/user/manage/iseharaansin>

くらし安心メール
(事前登録制)

気象情報や避難情報をメールで配信します。次のQRコード、URLで登録できます。
<URL>
<https://sa.smart-igov.jp/user/manage/iseharaansin>

緊急速報メール
(事前登録不要)

携帯電話会社サービスを利用し、市内にいる全ての個人に、避難情報や武力攻撃関連情報等を配信します。
事前の登録は不要です。
docomo SoftBank au Rakuten Mobile

市公式X

市政情報やイベント情報などをお知らせしています。災害時は、緊急情報も配信します。
@Isehara_City

VACAN Maps
(バカンマップス)

WEBサイト上で避難所の開設情報や混雑状況を確認することができます。
<URL>
<https://vacan.com/area/isehara-city-evacuation/evacuation-center/12>

FMコハマ
(84.7MHz)

市とFMコハマとの災害時協定に基づき、災害時には市の災害情報等を緊急放送します。災害時は、ラジオのチューニングを合わせてください。
FM yokohama 84.7

J:COM
防災情報サービス

J:COMの防災情報サービス(有料)に加入すると、宅内で防災行政用無線の放送内容を確認できます。
【告知端末】

ヤフー!防災速報

市とヤフー株式会社の災害時協定に基づき、専用アプリから避難情報等を無料で受信できます。
<QRコード>

いせはら雨量観測マップ
(雨量情報)

リアルタイムで市内の雨量情報を確認することができます。
<URL>
<https://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2014072800145/>

いせはらWebMaps
(地理情報システム)

地震、洪水、土砂等の危険度をマップで確認できます。
<URL>
<https://www2.wagmap.jp/isehara/Portal>

d(データ)放送

市の避難情報等を自宅の地デジTVやスマホのワンセグ等のデータ放送で確認できます。

防災いせはらテレホンサービス

24時間以内放送された防災行政用無線の内容を、電話で確認することができます(通話料は有料)。
<専用ダイヤル>
050-3204-1788

FMナパサ
(78.3MHz)

市と湘南ナパサとの災害時協定に基づき、災害時には市の災害情報等を緊急放送します。災害時は、ラジオのチューニングを合わせてください。
FM SHONAN 78.3

巡回広報の実施

市は、避難対象地域の地域住民に対し、消防車等で巡回広報を行います。

自分事として備えて！

風水害から身を守ろう

秋になると太平洋高気圧が弱まり、台風が日本付近へ近づきやすくなります。
風水害から身を守るためには、最新の気象庁の防災情報を入手し、市が発表する避難情報を参考にして、早めの避難行動をとりましょう。

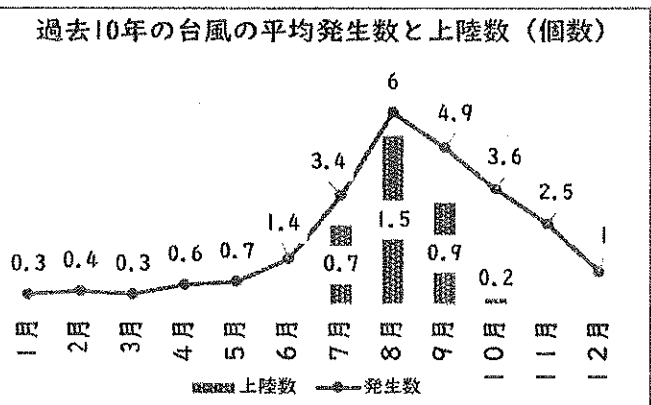


〔令和6年度の本市の主な台風被害〕

発生日時	気象概況	市内の降雨状況等
8月16日 台風第7号	関東地方に接近・上陸し、広い範囲で猛烈な雨となった。本市では、大山地区で約10軒が停電しましたが、約1時間程度で復旧しました。	・総雨量55.5ミリ ・1時間最大雨量36.5ミリ ・最大瞬間風速16.9m/s
8月26日～9月2日 台風第10号	台風第10号の影響により、市内では国道246号線新善波トンネルの崩落などが発生し、県内では本市を含む10市町で災害救助法が適用されました。	・総雨量639.5ミリ ・1時間最大雨量75.5ミリ ・最大瞬間風速13.1m/s
11月2日 台風第21号	台風第21号が温帯低気圧に変わった影響で、雷を伴った大雨となった。市内では、倒木被害等が発生しました。	・総雨量58.5ミリ ・1時間最大雨量25.5ミリ ・最大瞬間風速14.6m/s

●台風に備えましょう

過去10年間で台風の平均は19.8個、日本に上陸した台風は平均は2.9個です。
8月は1年で最も多く台風が発生しますが、9月から秋雨前線の影響で大雨を降ふれます。
秋の台風の特徴は「海水温が高い」ところに「太平洋高気圧が弱まる」ことで「南下する偏西風と合わる」ことから、台風の接近前から長時間にわたって大雨が発生し、被害を拡大させます。



※気象庁ホームページ抜粋(一部加工)

予報円(白色の点線円)
台風の中心が70%の確率で入る範囲

暴風警戒域(赤枠)
暴風域に入る可能性がある範囲

暴風域(赤色の円)
平均25m/s以上の風が吹く範囲

強風域(黄色の円)
平均15m/s以上の風が吹く範囲

現在の中心位置(X印)
観測時刻での台風の中心位置

〔台風の定義〕
熱帯海上で発生する熱帯低気圧のうち、低気圧域内の最大風速17m/s以上

台風情報
QRコード

●避難行動の前に確認しておきましょう

ハザードマップで、自宅周辺の危険エリアを把握し、指定された避難所や安全な場所にある知人・親戚等宅へ避難できるよう、事前に確認しておきましょう。また、自宅にとどまる「待避」や上階への「垂直」避難などの「屋内安全確保」も有効です。

	◆洪水・土砂災害ハザードマップ https://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2010061500041/ 市域の金目川水系が河川氾濫した場合の浸水想定区域と浸水深と、282箇所の土砂災害警戒区域等をマップ上で確認することができます。(令和3年3月・最新版)	QRコード
	◆内水ハザードマップ https://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2022010700013/ 大雨時に下水道施設や雨水排水路等のマンホールや雨水ます等から水があふれ出る、内水氾濫の浸水範囲をや浸水深の情報をまとめたマップです。(令和4年3月・最新版)	QRコード

◆いせはら雨量観測マップ <http://uryo-kansoku.co-site.net/>

市ホームページやスマートフォンより、市が設置する雨量計(大山参道、善波、高部屋公民館、成瀬中学校、消防本署)の5箇所の現在雨量を確認できます。気象情報と併せて確認することで、きめ細かい地域の防災情報として活用でき自主避難の判断にも活用することができます。

大山参道	雨量観測: 0.9 mm 累計雨量: 25.5 mm	消防本署	雨量観測: 0.0 mm 累計雨量: 19.5 mm 平均風速: 1.4 m/s 最大瞬間風速: 2.8 m/s 気圧: 1004.8 hPa 気温: 21.8℃ 湿度: 74.9%
高部屋公民館	雨量観測: 0.0 mm 累計雨量: 19.0 mm		
善波	雨量観測: 0.0 mm 累計雨量: 1.7 mm		
成瀬中学校	雨量観測: 0.0 mm 累計雨量: 19.0 mm		

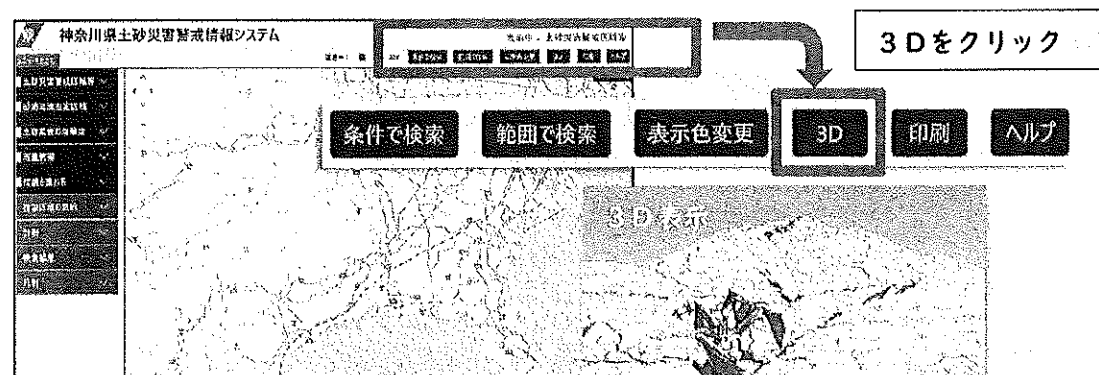


QRコード

◆神奈川県土砂災害警戒情報システム

<https://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/website/kanagawa/gis/index.html>

県内の土砂災害の危険性をウェブサイトで提供しています。土砂災害警戒区域等の確認、土砂災害の危険度分布、土砂災害警戒情報の確認ができ、3D表示機能が追加されました。



QRコード

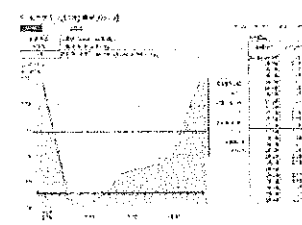
◆神奈川県雨量水位情報

https://www.pref.kanagawa.jp/sys/suibou/web_general/suibou_joho/

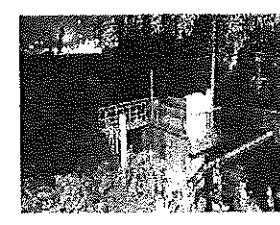
県内の河川に設置された観測施設で、降水量や河川の水位をリアルタイムに計測し、提供する防災情報サービスです。ハザードマップと組み合わせることで、地域の防災情報として活用することができます。



雨量情報



河川水位情報



防災カメラ



QRコード



ここが最新!

●だれ一人取り残されないために

災害時には高齢者や障がい者などで、身体的な制約や防災情報の入手の困難さから迅速な避難ができず、被害が拡大する傾向にあります。こうした状況を受けて導入されたのが「個別避難計画」です。今後、市は要配慮者の方へ聞き取りや郵送による調査を行い、どのような支援が必要かを確認し「だれ一人取り残さない」を実現するための取組を進めています。



しっかり確認!

●避難する基準をしっかりと確認しましょう

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報
警戒レベル 5	命を守るための最善の行動をとる	緊急安全確保
警戒レベル 4	全員避難	避難指示
警戒レベル 3	高齢者/障がい者/乳幼児 などとその支援者は避難	高齢者等避難
警戒レベル 2	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報
警戒レベル 1	災害への心構えを高める	警戒級の可能性(早期注意情報)



警戒レベル「3」で要配慮者は避難開始してください。暗くなる前、雨が激しく降る前に早め早めの避難を心がけましょう